社会資本総合整備計画

滋賀県　湖南市

令和2年2月

社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和02年02月03日

計画の名称	石部駅周辺地区における鉄道駅へのアクセス向上と周辺施設のバリアフリー化による安全で快適なやすらぎのまちづくり												
計画の期間	令和０２年度　～　令和０６年度　(5年間)									重点配分対象の該当	○		
交付対象	湖南市												
計画の目標	本市では、低炭素社会を目指す観点や高齢社会に対応した健康増進を推進するまちづくりの観点から、駅周辺を中心拠点として市街地整備に取り組み、公共交通および自転車・徒歩による移動を促進するまちづくりを展開している。しかしながら、現状の石部駅周辺地区は、駅周辺施設のバリアフリー化が未実施であること、また、北側に出口が設置されておらず、市北部地域の菩提寺地域からのアクセス性が低いことなど交通結節点として多くの課題が散見される地区でもある。これらのことから、石部駅自由通路、北側駅前広場、アクセス道路である市道石原線を整備することにより、石部駅の利便性、アクセス性を高め、子どもから高齢者まで、誰もが安全・快適に利用できるやすらぎの拠点づくりを推進する。												

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	1,865	A	1,865	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和2年当初	令和4年末	令和6年末
1	市北部地域の菩提寺地区からJR石部駅へのアクセス時間を短縮する。（自動車利用）			
	市北部地域の菩提寺地区からJR石部駅へのアクセス時間を算定する。（自動車利用） 実測算定	14分	14分	11分
2	市北部地域の菩提寺地区からJR石部駅へのアクセス時間を短縮する。（自転車利用）			
	市北部地域の菩提寺地区からJR石部駅へのアクセス時間を算定する。（自転車利用）※踏切横断に係る待機時間（3分）の解消も含む。 実測算定	18分	18分	14分
3	交通結節点の改善・充実により、JR石部駅及びその周辺の利便性満足度を高める。（アンケートにて、やや不満＋不満と回答した方の割合を50%以下とする）			
	石部駅周辺地区を対象とし、石部駅周辺の利便性に係るアンケートを実施し、石部駅周辺の状況に関する不満率を調査する。 5段階評価、満足＝5、やや満足＝4、どちらでもない＝3、やや不満＝2、不満＝1	62%	56%	50%

備考等	個別施設計画を含む	―	国土強靱化を含む	―	定住自立圏を含む	―	連携中枢都市圏を含む	―
国土強靭化地域計画を2020年3月に策定予定。								

案件番号：　0000151950

A 基幹事業

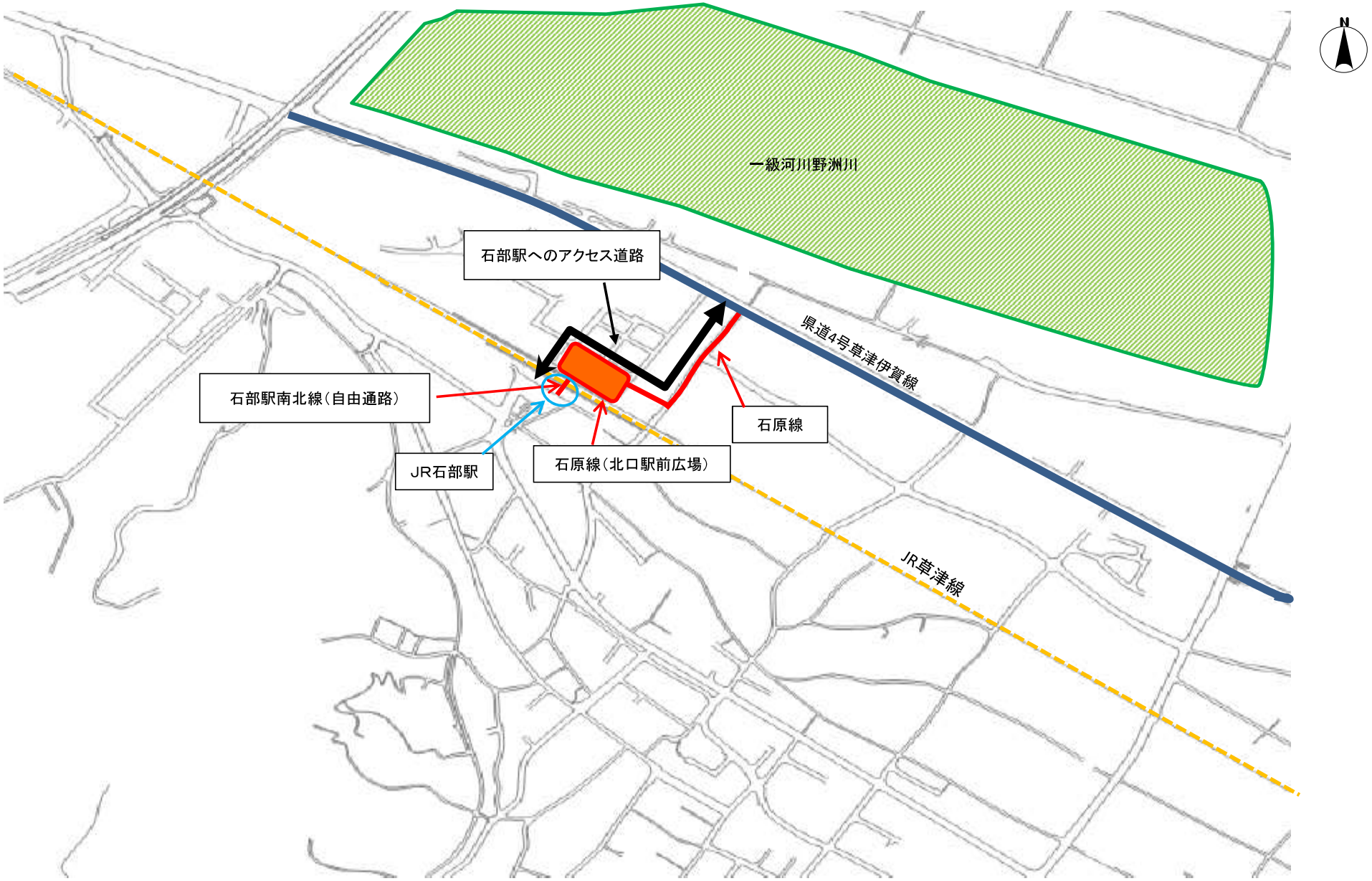
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	街路	一般	湖南市	直接	湖南市	S街路	新設	（都）石部駅南北線ほか1路線	自由通路 L=0.08km 石原線 L=0.16km・W=9.5m 石原線 A=4,250㎡	湖南市	■	■	■	■	■	1,865		－
											小計						1,865		
											合計						1,865		

案件番号： 0000151950

（参考様式３）

社会資本総合整備計画　参考図面

計画の名称	石部駅周辺地区における鉄道駅へのアクセス向上と周辺施設のバリアフリー化による安全で快適なやすらぎのまちづくり		
計画の期間	令和2年　～　令和6年（5年間）	交付団体	湖南市



事前評価チェックシート

計画の名称： 石部駅周辺地区における鉄道駅へのアクセス向上と周辺施設のバリアフリー化による安全で快適なやすらぎのまちづくり

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性	
上位計画と整合性が確保されている。	○
I.　目標の妥当性	
計画の目標が「街路事業」として適切なものとなっている。	○
I.　目標の妥当性	
数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
I.　目標の妥当性	
地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性	
目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II.　計画の効果・効率性	
指標・数値目標が市民におとって分かりやすいものとなっている。	○
II.　計画の効果・効率性	
十分な事業効果が確認されるものとなっている。	○
III.　計画の実現可能性	
計画の具体性など、事業熟度が十分である。	○

案件番号：0000151950

交付金の執行状況

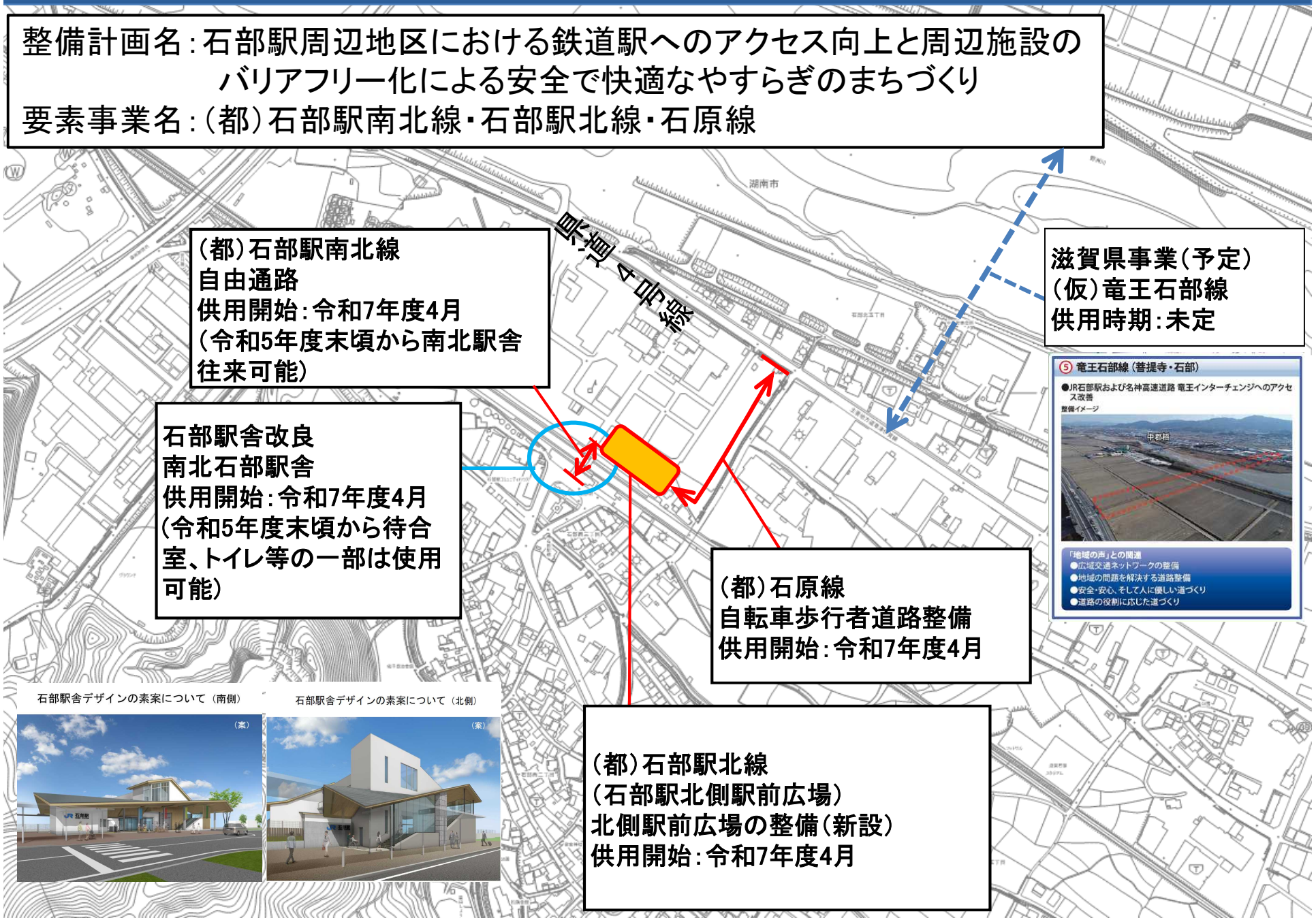
（単位：百万円）

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 （a）	131.2	60.5	60.5		
計画別流用 増△減額 （b）	0.0	0.0	191.0		
交付額 （c=a+b）	131.2	60.5	251.5		
前年度からの繰越額 （d）	0.0	130.1	24.0		
支払済額 （e）	1.0	166.6	45.2		
翌年度繰越額 （f）	130.1	24.0	230.3		
うち未契約繰越額 （g）	102.8	0.0	62.7		
不用額 （h=c+d−e−f）	0.0	0.0	0.0		
未契約繰越＋不用額 （i=（g+h）／（c+d））	78.4%	0.0%	22.8%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由	用地の価格決定および買収条件等、交渉の諸手続きに遅れが生じ、当初の計画より不測の日数を要したため。		新型コロナウイルスおよびウクライナ情勢に係る資材入手難により、不測の日数を要したため		

都市計画道路　石部駅南北線・石原線

整備計画名：石部駅周辺地区における鉄道駅へのアクセス向上と周辺施設のバリアフリー化による安全で快適なやすらぎのまちづくり

要素事業名：（都）石部駅南北線・石部駅北線・石原線



（都）石部駅南北線
自由通路
供用開始：令和7年度4月
（令和5年度末頃から南北駅舎往来可能）

石部駅舎改良
南北石部駅舎
供用開始：令和7年度4月
（令和5年度末頃から待合室、トイレ等の一部は使用可能）

（都）石原線
自転車歩行者道路整備
供用開始：令和7年度4月

（都）石部駅北線
（石部駅北側駅前広場）
北側駅前広場の整備（新設）
供用開始：令和7年度4月

滋賀県事業（予定）
（仮）竜王石部線
供用時期：未定

石部駅舎デザインの素案について（南側）

石部駅舎デザインの素案について（北側）